農林水産省九州農政局

大分県拠点だより



平成30年6月発行 【NO.1】

「#(ハッシュタグ)」とは、SNS等で特定のテーマについて検索して一覧表示する機能のことです。 大分県内の農林水産業の中から選りすぐった旬の話題を県拠点からお届けします。

農産物の輸出促進

成長し続ける世界の食市場。海外から高い評価を受ける日本食や食材。日本の農林 水産物・食品は今、輸出に取り組む絶好の タイミングです。

農林水産省は、「輸出を始めたい!」「力を 入れたい!」そんな事業者を応援します。

大分県からは、日田梨、高糖度かんしょ 「甘太くん」、牛肉「おおいた豊後牛」、乾しい たけ、丸太、かんきつ、養殖ぶり等が輸出さ れており、取引拡大にむけた販売促進活動 に取り組んでいます。



~ 九州農林水産物等輸出促進ネットワーク 会員募集中 ~

九州地域の農林水産物・食品の輸出を一層促進するため、「九州農林水産物等輸出促進ネットワーク」は、輸出に関する基本的な情報の効率的な収集と効果的な提供を行っています。九州農政局のHPから申込みができますので、ぜひご登録下さい。

第13回 食育推進全国大会 in おおいた

。 みんなで、きちょくれ~



6月23,24日の二日間、J:COMホルトホール及び大分駅周辺で食育推進大会の全国大会が開催されます。

農林水産省では、毎年6月を食育月間として重点的に推進に取り組んでおり、今年は13回目となる全国大会を大分で開催します。

今大会は、高校生や小学生などがメニュー考案し、実際に料理を提供する「食べるゾーン」、食育についての講演等が行われる「学びゾーン」、椎茸の駒打ちや農機具の試乗などが出来る「体験ゾーン」の3つのゾーンで展開します。

その他にも、約100団体による食育に関する展示・PRブース、 飲食ブース、各種食育講演会やワークショップ、ステージイベント など盛りだくさんの内容です。

また、スキージャンプ界のレジェンド「葛西紀明選手」による食と健康のスピーチや料理愛好家「平野レミ 氏」によるトークショーなども行われます。

九州農政局のブースもあります!

お待ちしています!!

ディスカバー農山漁村(むら)の宝へご応募ください!

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」は、農山漁村の有する潜在的な力を引き出すことにより、 地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信するものです。

今年で5回目となり、選定されると認定証が授与され、農林水産省ホームページで活動が紹介されるほか、各種メディアへの紹介記事の掲載やイベントへの出展支援等、 全国的な情報発信の後押しが受けられます。

農泊、都市と農村の交流、ジビエ、輸出、6次産業化、移住・定住の推進等、 農林水産業や地域の活力創造に繋がる取組について幅広く募集します。

応募先→九州農政局農村振興部農村計画課 TEL 096-211-9111(内線4613)



旬の農産物 二条大麦

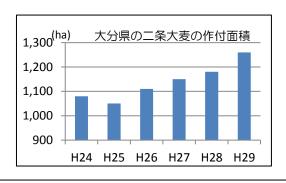


大分県オリジナル品種 「トヨノホシ」

大分県は麦焼酎 が有名ですが、他 県産麦焼酎との差 別化を図るため、 県オリジナル焼酎 用二条大麦の研究 開発を県酒造組合 と共同で進めてい ます。

醸造適性に優れた新品種「トヨノホシ」を開発し、 平成28年産から本格的に生産を始め、年々作付 け面積は増加しています。

主に、豊後大野市で作付けされており、5月下旬から収穫期を迎えています。



農業者団体等との意見交換会

平成30年5月17日に国東市の「農事組合法人いけのうち」と意見交換会を行いました。

いけのうちの堀代表から、「組織構成員の高齢化のため、就農学校(ファーマーズスクール)で技術を習得した新規就農予定者(卒業生)に農地を提供し、小ねぎリースハウスを導入する予定。受け入れ準備の中で新規就農者の住宅がなかなか見つからなくて困っている」等の意見が出されました。









九州農政局大分県拠点は「農林水産業萬(よろず)相談所!」です。

<u>大分県拠点</u>は、皆様に一番近い、

現場と国の農政を結ぶ「農林水産省最前線基地」です。大分県拠点では、皆様の更なる所得向上に向けた一助として、「生産者等の皆様との意見交換」に一番力を入れて取り組んでいます。

農林水産業に関する「ご意見」、「ご要望」は元より、「ちょっと国に言いたいことがある」、「国の制度のここが解りにくいので説明に来てほしい」等々、何でも結構です。皆様、是非ご活用下さい。

